

平成 25 年 5 月吉日

病院長・施設長各位
麻酔科認定病院施設長各位
麻酔科認定病院代表専門医各位

日本医療ガス学会
日本産業・医療ガス協会
日本麻酔科学会

酸素ボンベ誤認事故を受けて、日本医療ガス学会、日本産業・医療ガス協会、日本麻酔科学会の三者による『医療用二酸化炭素ボンベに関する合同協議会』が、平成 24 年 12 月 19 日に開催されました。その結果、以下のような方向性で合意しましたので、広く周知をお願いします。

提 言

「搬送時に使用する小型酸素ボンベと二酸化炭素ボンベの誤認事故防止対策について」

患者搬送時に小型二酸化炭素ボンベを酸素ボンベと誤認する事故が主であるため、搬送時に使用する酸素ボンベと大きさが酷似している小型二酸化炭素ボンベを無くすことを目的に、現時点で可能な対応として以下のように提言する。

1. 院内では大容量二酸化炭素ボンベを用い、小型（2.2kg）二酸化炭素ボンベを可能な限り使用しない。
2. 二酸化炭素供給を中央配管に切替え、小型二酸化炭素ボンベを使用しないでよい環境を整える。
3. 酸素投与下での患者搬送にはパルスオキシメータを装着し、モニターを行う。